



# 川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日: 毎週水曜日 PM12:30~  
 例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館  
 事務局: 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
 Tel: 044-277-7569 Fax: 044-288-8550  
 URL: <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

会長 牛山 裕子  
 副会長 須山 文夫  
 幹事 水口 衛  
 SAA 松本 和晃

第2135回（本年度 第36回）例会 平成29年4月12日 一晴一

- 司会 松本 和晃 SAA
- 点鐘 牛山 裕子 会長
- 斉唱 「奉仕の理想」  
伊藤 佳子 ソングリーダー

## ゲスト紹介 牛山裕子会長

鈴木昇二会長年度（2013年度）に米山奨学生だった白玉香さん。  
 横浜国立大学で博士課程を修了され学位記を授与されました。米山本部からご褒美で金時計を頂きましたのでそれを、当時の会長でいらっしゃいました鈴木昇二さんにお渡しいただいて、白さんにひとことお話をいただければと思います。

挨拶  
 鈴木昇二会員  
 白さん、博士号取得おめでとうございます。  
 よく頑張りました。



白 玉香さん  
 本当に長い間ご心配をお掛けしました。感謝という言葉しかでないです。心から感謝をいたします。特に牛山さんにはお励みやご支援をいただきました。本当に長い間ありがとうございました。



牛山裕子会長  
 今、白玉香さんがお召しの衣装はモンゴルの正装です。今日は特別正装でおいでいただきました。これからも忘れずにこのクラブにいらしてくださいね。

来訪ロータリアン紹介 中村親睦委員長  
 川崎マリーナRC 島田精二様

会長報告 牛山 裕子会長

①第10回の定例理事会の報告  
 ・須藤宏様入会について  
 須藤さんが毎月1回水曜日仕事が入りましたので最高で75%しか出席できないという話がありました。昔と違って今の川崎大師RCは出席率が厳しいのでメイクアップが出来るかどうかをお考えくださいと申し上げたところ、須藤様より考えさせてください。また改めてお返事いたしますとのことです。

・布川会員ご子息入会について

理事会に御出席いただけていないのでサインがいただけないということなので、もちろん御入会いただくということで話は進んでおります。

②本日11時30分に水口幹事、須山副会長と一緒に鑑子様とおめもちささせていただきました。川崎大師平間寺ロータリーより川崎大師開創890年の祝いをお納めしてまいりました。



③漢城RCが42周年で記念式典へのご案内をいただいております。御出席なさる方は本日印をつけていただき、どなたもいらっしゃらなければこちらへは出席いたしません。

幹事報告

水口 衛幹事

①米山梅吉記念館1人100円募金への協力お願い。

②川崎大師薪能のご案内。野村萬齋さんが出演されま。ご覧になりたい方、回覧いたしますので枚数をご記入ください。

③ゆずりは第55号のご案内がきています。

④2016年度の手続要覧を配布しましたが、4つのテスト、7ページ、8ページ、裏表紙に間違いがありました。訂正のシールをメールボックスにいれてあります。手続要覧の各箇所にこのシールを貼り付けお願いします。

⑤19日は休会です。22日がIMロータリー経営大講演会です。全員出席になっております。皆さん、出席の方をよろしく申し上げます。次回本会場を使用するのは26日になります。お間違えないようお願いします。

⑥他クラブの例会変更回覧しますのでメイクアップにお役立てください。

出席報告

石渡利治出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2135回	59	51	31	20	60.78%
2133回	59	48	26	22	54.16%
前々回の修正 メイクアップ 6名			修正出席率		66.66%

メイクアップ

野澤隆幸会員、林鶴会員、竹中裕彦会員  
渡辺富士夫会員、矢野清久会員、沼田直輝会員

3月出席報告

ホームクラブ100%

布川二三夫会員、鈴木幹久会員、中村眞治会員  
竹田正和会員、横山俊夫会員、岩井茂次会員  
伊藤佳子会員、水口 衛会員、須山文夫会員  
牛山裕子会長、猪狩佳亮会員、松本和晃会員  
磯田 稔会員

3月の出席順位

275% 牛山裕子会長  
175% 中村眞治会員、須山文夫会員  
150% 鈴木幹久会員、竹中裕彦会員、横山俊夫会員、  
水口 衛会員、猪狩佳亮会員  
125% 矢野清久会員、岩井茂次会員

スマイルレポート (ニコニコボックス)

須山 文夫副会長

川崎マリーンRC 島田精二様

いつもお世話になります。今日は宜しくお願い致します。

矢野清久会員

息子が日本大学第一中学校に入学しました。  
日大ファミリーの先輩方宜しくお願い致します。  
森田さん、八尋さん、卓話楽しみにしています。猛烈に  
アピールして下さい。

出井宏樹会員

川崎大師開創890年に当たり本日お祝いを頂戴致しまして有りがとうございました。

宮沢和徳会員

妻への誕生プレゼントありがとうございます。

島岡榮基会員

竹田さん、お世話になりありがとうございました。

裕 茂昭会員  
春が来ました。  
裕も来ました。  
がんばります。

大藪善一会員  
妻へのお花ありがとうございます。  
私は今月の6日に80才になりました。

竹中裕彦会員  
①本日第2回の「ロータリーを学んで楽しむ会」を開催します。入会3年未満の方中心ですが、他の皆様も奮ってご参加下さい。  
②中村孝さん、岩井さん、息子の件でお世話になります。ありがとうございます！

竹田正和会員  
・島田様ごぶさたしております。ようこそ大師へ、  
・浅田選手には今まで充分楽しませて頂きました。  
第二の人生に栄冠あれ！！

牛山裕子会長  
鈴木昇二会計年度にクラブでお世話した米山奨学生 白玉香さんは、今年3月 横浜国立大学博士を修了し「環境学博士記」を授与されました。  
白さん、おめでとうございます。これからも川崎大師RCを忘れず、例会へおいで下さい。

本日のニコニコのテーマ  
「八尋さん、森田さん、会員卓話楽しみにしています。  
宜しく願います。」

岩井茂次会員、内田省治会員、中村眞治会員  
水口 衛会員、横山俊夫会員、鈴木昇二会員  
小林勇次会員、野澤隆幸会員、布川二三夫会員  
鈴木幹久会員、猪狩佳亮会員、星野祐治会員  
伊藤佳子会員、竹田正和会員

33,000円

## 委員会報告

・社会奉仕委員会 横山俊夫委員長  
以前よりずっとご案内を致しておりました「忘れないで3.11」地区補助金を活用した事業にお配りした水ボトルです。昨年5月13日町内会長会議にて説明をさせて頂いて防災の日から3月31日までの期間で配布させて頂いてきました。配った本数は2024本です。大師支所に経過報告とご協力頂いた御礼に行って参りました。ご自分のお名前、血液型、生年月日、薬などの服用がメモができるボトルになっています。

枕元に置いておいていただければ何かの時に役につかなくと・・・。こういうものは役に立たない方がいいのかと思いますがいざに備えると言うことで町内会の皆様に渡させて頂いたものです。本日をもって終了致しましたので皆様方にも1本ずつ配布させて頂きました。

・研修委員会 竹中裕彦委員長  
本日例会終了後13時45分より14時30分まで会議室にて「ロータリーを学んで楽しむ会」第2回目を開催します。  
今日は「社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕は何？」ということで横山委員から話をさせて頂きます。一方的な講義形態ではなくその都度分からないことや不明なことを対話をしながら皆さんに理解を深めて頂こうと考えておりますので3年未満の方中心ですが、それ以外の方も奮ってご参加を頂ければと思っております。皆様の参加をお待ちしております。宜しくお願いします。

・次年度会長 岩井茂次会長エレクト  
通常第3週に開催のご案内をしております次年度理事会が今月は来週は当クラブ例会はございません。従って第4週目26日例会終了後に次年度理事会を開催致します。お間違えのないよう宜しくお願いします。

・中村眞治会員  
会社の住所が変更になりました。千鳥町8-1が7-1になりました。

・出井宏樹会員  
11時30分に牛山会長、須山副会長、水口監事から当山川崎大師の890年開創のお祝いを頂戴致しました。罐子から皆様方にくれぐれも感謝を押し延べていただきたいという言葉がありましたので、貴重なお時間ですがこの席をお借りしまして、平間寺の執事長としまして御挨拶させて頂きます。どうもありがとうございました。



## 卓話

卓話者紹介 増強委員会 矢野清久委員長

会員卓話です。お二人を紹介させていただきます。

八尋 匡彦会員（やひろ まさひこ）

森田 尊久会員（もりた たかひさ）

2016年11月16日入会です。同じ日になっていません。

ちなみに二人ともスポンサーは私です。

今日は猛烈にアピールして下さい。

卓話者 八尋 匡彦会員



ただいま矢野さんからご紹介を頂きました、2016年11月に入会しました。

せっかくの機会ですのでパワポをご覧頂きながら話をさせて頂ければと思います。

八尋という名字はもともと福岡 島津藩に仕えていたと、戦争が終わり埼玉県に越してきました。

春日市で生まれ、34才独身です。

簡単に経歴を紹介させていただきます。

2006年に大学を卒業し、社会人1年目にみずほ銀行に入行し日本橋支店に配属になりました。その後順風満帆に本支店やセクションを経て最後川崎支店に来ました。キャリアの大半を法人と新規の飛び込みをやっていました。この川崎大師にも何度か来ていました。銀行の営業からさらにステップアップをしたく、2015年9月にプルデンシャル生命に入社しました。青山第2支社におります。

せっかくの機会ですのでプルデンシャル生命としてやっていることの中で仕事の内容などを紹介させていただきたいと思います。

まず最初にインターネット動画をご覧頂ければと思います。鉄拳さんの作ったばらばらマンガです。

お父さんは愛でできている。小さい頃から、そう思いよったよ。

私が小学校の頃、尿検査でおしっこを入れるしょうゆ入れみたいなの赤いふたが無いって大騒ぎしたことがあったやん。私があわあ泣きよったら、お父さん、「淳子ちゃん、泣かんでよか」ってどっかからコルクを持ってきて、削り削り入れ物に合わせてふたを作ってくれたもんね。なんか妙な形やったけど、おしっこがこぼれんようなちゃんとしたふたやった。次の日一人だけコルクのふたで検尿を出したけど、恥ずかしいやら自慢やら。優しかったあ。お父さんは。

私が離婚を決めたときも、何も言わず何事もなかったように、全て受け入れてくれたね。親不孝な娘やんね、私。父親のいない子を産む決心をした時もそう。穏やかに、いつもと同じ笑顔で私たちを守ってくれた。それなのに、お父さんの優しさが辛くて、ちゃんとありがとうって言えなかった。

だから、お父さんの認知症が進んで、夜中にトイレに連れて行ったりお尻を拭いてあげたりするようになった時、涙が出るほど嬉しかったよ。お父さんは何度も「ごめん」って言いよったけど、私は喜びで胸が震えるほどやった。やっと恩返しができるっちゃもん。でも、ほんの短い期間の介護生活の後、病院のベッドで眠り続けて、そして逝ってしまったね。私になんちゃって介護の思い出を残して。私の罪悪感を少しでも軽くしようと思ったっちゃろ？ お父さん。

どこまでも優しいお父さん。お父さんは大きな愛の人。私もお父さんみたいな愛の人になるけんね。だって、お父さんの愛から生まれて愛で育った娘やもん。

というお手紙だったんです。

本当にネットで絶賛されている動画でくらしの友社さんのホームページを見ると観ることが出来ますが少し思うところがあるんです。

こういう仕事をしていろいろな方からご紹介をうけて介護の話などをさせて頂いているのですが、この動画の話は本当はまれに見る運の良い話だと思っているんです。この方シングルマザーだったんですね。子供を育てながら認知症の父親の面倒をみるのは本当に大変なんです。

お金はどうしていたんだ？

これは実は分からないのですが国がどこまで面倒をみてくれたのか？

という話なんです。

そんなことを考えて頂きながら残りの話をさせて下さい。この表ですが

男女別の平均寿命が書いてあります。

男性が79.4、女性が85.9才です。

世界で1位とか2位とか言われているくらい長生きの国です。

最近言われているのはこの真ん中にある健康寿命の話です。

自分1人で何でも生きていけるといえるものです。

こちらは男性は70.4才で女性は73.6才。

実はこの年齢はヨーロッパの平均寿命とあまり変わらないんです。

日本は何が長いのかというと、この要介護状態になってから死ぬまでがめちゃくちゃ長い国と言われてます。要介護状態に3人に2人がなるといわれているから、これが益々長くなっていくだろうといわれています。

国の介護保険の自己負担何割かご存じですか？1割になっています。

要介護1~5とありますが

一番軽い要介護1だと16,692円払ってくれれば166,920円国が補償してくれると。

要介護5月額360,650円だします。ただし1割の36,065払って下さい。こんなしくみになっています。

これだけみるとなんだ1割で済むんだと思うのですが実際にケアマネジャーの方やいろいろな方にきくとこの枠の中に収まるようにデイケアのサービスを頼むと必ず家族の方のサポートが必要になりますといえます。

家族の人が働いていて面倒がみられませんかといってもその家族がすぐに死ぬわけではないし、介護の中で一番問題となっている虐待です。これは介護放棄なんです。

そんなことをしたくない、虐待などをしたくないという人はこういった部分を頼まなければいけないんです。

それは誰が負担するのかというと実は全額自己負担で払って貰っているのが実情です。

なぜ私がプルデンシャル生命保険で介護の話などをしてるかということには祖母がいて3年前の9月に97才で亡くなっています。

これだけでいうと長生きの家系なんですね。大往生ですね。などいわれますが、現実どうだったかというと72歳の時から認知症を患っていたんです。

その間どうしたかということ父が4人兄弟の長男ですから他の兄弟の目があるから施設になんか絶対に預けないというんです。

姥捨て山というイメージが施設にあったらしいのですが、父は男なので結局手伝えないです。結局血のつながっていない母がおばあちゃんの介護を手伝うんです。

何が大変かということ、仕方ない話ですが排泄問題なんです。おむつをつけていたんです。必ずトイレをするときにおむつを下げてしまうんです。

でもトイレに行くという認識はないので押し入れやらベットやらにってしまうんです。身体が覚えている話なのでそこにしてもいっても出来ないんです。もよおしたらその場で脱いであるというそういう状況がずっと続く状況を想像してもらえばわかると思うのですがとんでもないことなんです。

うちの母もそれは当然一番嫌なので2時間おきに手を引いてトイレに連れて行ってます。

そうすると母は仕事をしていましたが続けられず、仕事を辞め介護に専念したわけです。

2時間おきにおばあちゃんをトイレに連れて行き日中はおばあちゃんはそのタイミングでしてくれなくても母に心の余裕はあるわけです。ただ、これは昼も夜も続くんです。そうすると流石に夜は12時、2時、4時、6時と眠いです。起きて一生懸命行きますがそのタイミングでなかなかでないんです。

おばあちゃん、絶対すぐ来るからと耳元で大きく言って寝かしつけるのですが次の2時間後みた時は手遅れなんです。そういう状況が最後まで続いて大変でした。

ぼくもみずほ銀行にいて地方移転とかありその時には僕は全然みられなかったのが辛かったのですが、母親は私はもうこの人に殺されると言っていました。そのくらい追い詰められていたんです。

それが15年、20年と続いていたのですが最後どうなったかということおばあちゃんもそんな状態ですから親戚の人が家にみに来てくれるんです。その時にお菓子を持って大丈夫？と持ってきてくれます。そのお菓子を仏壇に供えるんです。お茶など飲んで話をしているとおばあちゃんがお菓子、20個あったらそれを全部食べてしまっているんです。

ある時うちの実家にある小さいふすまをあけてしまいその中にずっと使ってなかった救急箱がありました。

ほこりなどがぶっていましたがそれをあけ、錠剤や薬など全部食べてしまいました。赤チン、ヨードチンなどもヤクルトのように飲んでしまいました。

母がトイレに連れにきた時には意識がなくなり急いで救急車を呼んで胃の洗浄などをしました。お医者さんにその時いわれたのは、復活したら歩き出してしまうから24時間家族の人がついてみてやってください。といわれました。なんとか一命はとりとめ、ようやく父が重い腰を上げ施設に入れたんです。

介護付有料老人ホームに入ることになりました。建物、食事、行事など豪華で楽しいんじゃないかと思ってしまうような所でしたが、世間的には入居手付金100万~2,000万など月額費用15万~30万などおばあちゃん年金を貰っている世代でしたが全然お金は足りなくて、父が自営業再開することになり、母が補填することになったんです。

一番伝えたかったのは解決策があるということです。解決策に少しでもご興味がある方いらっしゃったらご紹介させて下さい。

いちロータリアンとして活動しながら仕事も頑張りたいと思いますので今後とも宜しくお願いします。

本日はありがとうございました。

卓話者 森田 尊久会員



去年の11月に入会させて頂きまして早5ヶ月目になるのですが、私自身表現すること、人前でしゃべることは本当に下手なのでお聞き苦しいところがあってもお許し下さいませ。

私のことを簡単におはなしさせて頂こうかと思えます。私は川崎出身で地元も42年です。頌和幼稚園、幸町小学校、中学校は昔大崎にあった立正中で大学までそこにいました。大学卒業後現在は自分の会社に就職しました。昔から建材業を地元でやっており、就職しましたがその時にもう建材自体があまり売れない状態でした。

何かないかと模索していた時、車の買い取りと、販売のガリバーをゼロの状態から始めました。

父がもともと車が好きだったのですが、私自身車もその影響で小学校低学年くらいの時には国産車はすべて種類がいえてしまう位、大好きでした。

ただ全く知識も実績も無い状態で仕事に好きな物をかえるというのは本当に難しいことを、痛感致しました。

営業活動は車好きだけでは出来ないことを身をもって体験しました。

最近やっとお客様から信頼されるようになりなんとか軌道に乗ってやっているところです。

皆様ご存じかも知れませんが川崎駅から徒歩15分くらいの所にありますが今年でちょうど19年目を迎えるところです。そこに私は経営と営業も兼ねていつもおります。あとは千葉県にスポーツカーの軽自動車を集めた中古車店をやっております。こちらはオープンして10年くらいです。

本当は建材業を父から継ごうと思っていました。自分の会社に誇りを持っていて、長くも続いていたので父に建材業をやりたいと話をしていました。

そのすぐ後に父が亡くなってしまいました。父が亡くなり10年以上になりますが、それでもまだ継ごうとおもいました。

ただ限界があり私自身営業が不得意なのでなかなか業績も上がらずやめてしまおうと思ったことも多数ありましたが、家族もいてそうはいってられないので勉強をしてなんとかやってみりました。

そういった時でも仲間が本当に大切なんだと感じました。いろいろな会に参加させて頂く機会もあったのですが自分から前に出て行かないとなかなか横のつながりもできません。

困ったときも心の支えになってくれるような友人や仲間がいてくれると本当に心強くなり前に進めるんだということを最近よく感じます。

今回ロータリークラブでもまだまだ私何も分からないのですがこれから皆さんと交流を深めて自分の気持ちの糧にしていきたいですし皆さんにも貢献していきたいと思っています。

今後ともどうぞ宜しくお願いします。

ありがとうございました。

謝辞

牛山 裕子会長

八尋会員、森田会員どうもすみません。時間が本当に足りません。今日はあくまでも

イニシエーションスピーチですから改めて卓話の時間30分ということで会員卓話を

改めてお願いすることになろうかと思えます。

たぶんそれは、次年度。宜しくお願いします。

●点 鐘 牛山 裕子会長

日時：平成29年4月26日(水)は通常例会です。

卓話：「PETS、地区研修、協議会報告」

会長エレクト 岩井茂次会員



小林 勇次/秦 琢二/沼田 直輝

3月度 出席報告

氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考	氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考
寺尾 巖	4	1	0	免3回			須山 文夫	4	4	3	175	○	
布川 二三夫	4	4	0	100	○		秦 琢二	4	3	1	100		
長島 亨	4	0	0	免4回			小林 勇次	4	2	1	75		
島岡 栄基	4	1	0	免3回			牛山 裕子	4	4	7	275	○	
遠藤 悦弘	4	3	0	免1回			坂東 保則	4	1	0	25		
鈴木 幹久	4	4	2	150	○		須釜 賢治	4	0	0	免4回		
宮山 光男	4	2	1	75			船木 幸雄	4	0	0	0		
野沢 隆幸	4	3	1	100			飯塚 元明	4	0	0	0		
林 鶴	4	0	4	100			沼田 直輝	4	2	2	100		
安藤 賢一	4	1	2	75			中村 孝	4	3	0	75		
小泉 敏和	4	0	0	免4回			宮沢 和徳	4	2	0	50		
嶋崎 嘉夫	4	2	0	50			出井 宏樹	4	3	0	75		
炭谷 博功	4	2	0	50			内田 省治	4	1	0	25		
中村 眞治	4	4	3	175	○		永松 慎太郎	4	1	0	25		
細谷 重徳	4	2	1	75			大崎 克之	4	3	0	75		
竹中 裕彦	4	3	3	150			猪狩 佳亮	4	4	2	150	○	
久保 博和	4	0	0	0			金澤 康治	4	0	0	免4回		
倉成 保巳	4	0	0	免4回			松本 和晃	4	4	0	100	○	
大藪 善一	4	0	0	免4回			松井 昭三	4	2	0	免2回		
竹田 正和	4	4	0	100	○		磯田 稔	4	4	0	100	○	
横山 俊夫	4	4	2	150	○		黒澤 穰	4	3	0	75		
石渡 利治	4	3	0	75			木村 秀文	4	1	0	25		
渡辺 富士夫	4	3	1	100			船山 佳則	4	2	0	50		
布野 真治	4	0	0	免4回			星野 祐治	4	3	0	75		
清水 宏明	4	0	0	免4回			碓 茂昭	4	1	0	25		
白石 浩司	4	0	0	0			八尋 匡彦	4	3	0	75		
矢野 清久	4	3	2	125			森田 尊久	4	2	0	50		
岩井 茂次	4	4	1	125	○								
鈴木 昇二	4	3	0	75									
伊藤 佳子	4	4	0	100	○								
石渡 勝朗	4	2	1	75									
水口 衛	4	4	2	150	○								
							出席率 72.24%						

# ハイライトよねやま 205

2017年4月11日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 寄付金速報 — 2016-17年度も残り3カ月 —

3月までの寄付金は前年同期と比べて6.6%減（普通寄付金0.7%増、特別寄付金10.3%減）、約8千万円の減少となりました。過去2年間、大口寄付が続いたため、今年度の寄付金はかなり減少しているようにも見えますが、7月～3月の累計額は、2010年度以降の同時期の平均額よりも上回っています。残りの約3カ月は、特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続き、米山記念奨学会へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

## さまざまな寄付のカタチ — 学友からの遺言寄付 —



遺言によって、指定した個人や団体へ指定した資産を残すことを「遺贈」といいます。当会では2000年度から、遺贈によるご寄付に対応するため「遺言寄付制度」を設けて、事業へご賛同いただいた方のご意志を募っています。大阪在住の米山学友で、元関西米山学友会会長の林小織さん（台湾/1983-84 /和歌山東RC）は、2009年1月、学友として初めて遺言寄付を申請してくださいました。そして、今年3月に事務局を再訪し、2回目の遺言寄付を申請されました。

最初の申請の際は、寄付の事例として紹介することを固辞された林さんですが、今回は、「学友にもこのような制度があることを知ってほしい」との思いから、紹介することを承らせていただきました。

**林さんからのメッセージ**  
奨学会からの資料を見て「遺言寄付」という制度があることを知りました。2008年に学友会の用事で米山事務局を訪問したときに、学友はできないのか聞いてみたところ、「できるが、まだ例はないとのことでしたので、」では、その第一号にぜひようしと申し出ました。主人の了解も得られたので、遺言寄付の申込書を提出し、今回は二度目の申込みをしました。これで頂いた奨学金に対して、ご恩の「倍返し」ができました。これから「10倍返し」できるよう、長生きしながら頑張りたいと思います。

## 2017学年度新奨学生オリエンテーションがスタート

2017学年度の奨学生は795人となりました。新規採用者が615人、継続者が180人です（4月10日現在）。国・地域別にみると、中国が39.5%、次いでベトナム13.8%、韓国11.9%、台湾5.0%の順となっています。ベトナムは2009学年度以降、台湾を抜いて3番目に奨学生数の多い国として著しく増加していますが、今年は、韓国を抜いて2番目に多い割合を占めています。プログラム別では、学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金が747人（学部課程：292人、修士課程：265人、博士課程：190人）、地区奨励奨学金15人、クラブ支援奨学金2人、海外学友会推薦奨学金6人、海外応募者対象奨学金25人となっています。

4月～5月にかけ各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは初めて学生とカウンセラーが出会う場であり、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。締約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えください。ようよろしくお願いいたします。

## タイ米山学友会が創立5周年の総会を開催

タイ米山学友会の年次総会が3月18日、バンコク市内で開催されました。前国王の喪に当たり非公開での開催でしたが、学友21人とその家族のほか、学友会と親交のあるタイ、日本のロータリアンも出席し、総勢41人の親睦の集いとなりました。



2012年の学友会創立を支援し、毎年の総会に欠かさず出席しているピチャイ・ラタクル元国際ロータリー会長からは、「皆の活動は、間違いなく日タイの友好



関係につながっています。米山梅吉翁の期待通りに社会貢献に励む姿に感心し、誇りに思います。これからも同じ考えの学友を増やして集い、良い活動を続けられるよう応援していきます」との温かい言葉が送られました。シュテイカーン・テプサン会長は「今後も皆さまの励ましをともに、学友の皆と一緒に頑張っていきたい」と、力強く語りました。総会後は、全員で食事を楽しみながら、各国の学友会訪問時に贈られた記念品や学友からの提供品などのオークションが行われ、盛り上がりました。売上金はすべてニコニコポックスに納められ、次の社会貢献活動に活用される予定です。

## 地区研修・協議会用に米山の資料をお送りします

地区研修・協議会でお使いいただける米山記念奨学会の資料を、3月23日～4月中旬にかけて全地区へ発送しました。今年度の目玉は、この3月に完成したばかりの人気シリーズ、『米山学友の群像 vol.1.5』！さまざまな分野で活躍する学友が目白押しです。ぜひご利用ください。



- < 下記資料をお送りしています >
- ・豆辞典（クラブ数×1部+予備20部）
- ・米山学友の群像 vol.1.5（同上）
- ・クラブ米山奨学委員長の手引き（同上）
- ・DVD「ひろがれ！人づくりの輪」（説明者用1部）
- ・「米山記念奨学会DVDシリーズのご紹介」チラシ / 申込書（説明者用1枚）

## モンコル米山学友会 総会のご案内

日時：2017年5月14日（日）10:00～  
会場：ウランパートル市 TUUSHIN ホテル  
連絡先：nbolormaa211@gmail.com（幹事：ボルマール）  
※なお今年は、初代会長ジャンプ・カルバドランさんが所属するフレアーC（第3450地区）創立15周年記念式典が、前日の13日（土）に開催されます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281  
E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL: http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)